

リサイクル活動の普及促進を図り、循環型社会の形成に寄与することを目的とした施設です。

- ・区内4か所（関町・春日町・豊玉・大泉）に設置しています。
- ・環境・リサイクルの普及・啓発、資源の回収拠点、会議室の貸し出し、区内で回収された粗大ごみの中から再使用可能な家具等の販売を行っています。



関町



春日町



豊玉



大泉

●環境・リサイクル情報の展示・提供

環境・リサイクル活動に役立つ図書の貸し出しや情報パネル等を展示しています。また、家庭で不用となった粗大ごみの再使用をすすめる情報掲示板を掲示し、リサイクル情報の交換の場を提供しています。



●講座・イベントの開催

環境・リサイクルについての普及・啓発を目的とした各種講座や子どもクラブを開催。区民の皆さまがボランティア講師として活躍しています。センターまつりや夏休み子どもイベントなども開催しています。



●資源回収

資源の回収拠点として、乾電池や紙パックなどの常時回収を行っています。

【常時回収】

- ・乾電池 ・充電式電池 ・紙パック
- ・インクカートリッジ
- ・小型家電（対象13品目）
- ・フードドライブ

【定期回収】

- ・古着、古布
- ・廃食用油 ※4/1～常時回収
- ・なべ、やかん、フライパン



●再使用家具等の販売

区内で回収された粗大ごみの中から、再使用可能な家具等を廉価で販売。また、食器などの小物類の引き取り・販売も行っています。



●施設の貸し出し

会議、講習室など交流の場として、会議室等の貸し出しを行っています。



●広報・地域交流活動

環境・リサイクル情報誌「ゆずりは」（奇数月21日発行）やホームページで、講座やイベントなどの情報を発信しています。また、出前講座、地域のイベント参加、清掃活動などを通じ、地域交流活動にも力を入れています。





この背景の練馬区管内図の著作権は練馬区が有しています

現在の豊玉リサイクルセンターからの距離一覧

☆	移転先施設	徒歩21分	⑥	生涯学習センター	徒歩16分
②	桜台地区区民館	徒歩16分	⑦	練馬区役所	徒歩13分
③	桜台地域集会所	徒歩11分	⑧	区民・産業プラザ	徒歩11分
④	豊玉北地区区民館	徒歩11分	⑨	文化センター	徒歩11分
⑤	職員研修所	徒歩12分			

※徒歩●分は経路上のもの
 ※いずれの施設にも貸し部屋あり

1 移転・整備の目的

- 地球温暖化に伴う気候変動の影響は、私たちの生活に影響を脅かし始めています。
- 住宅都市練馬区では、二酸化炭素排出量の5割以上が家庭から発生しており、地球温暖化を抑制するためには、区民の皆様の一ひとりの取組が欠かせません。
- 子どもから大人まで、区民の皆様が温暖化の原因やできる対策を理解し、実践していただけるよう、パネル展示や映像、オブジェなどを使ったわかりやすい展示を行います。
- 現在の豊玉リサイクルセンターでは、展示スペースを十分確保することができないため、移転・整備し、新たに展示スペースを設けます。



2 施設概要

所在地	練馬区桜台三丁目34番(JA東京あおばふれあいの里隣接地) 東京メトロ有楽町線氷川台駅 徒歩6分
敷地面積	約2,000㎡
延床面積	約1,500㎡
構造	鉄筋コンクリート
階数	地上2階建て



この背景の航空写真の著作権は練馬区が有しています



2026年3月現在の様子

施設の周りには、JA東京あおばふれあいの里や民間のスポーツジムがあるほか、南側には住宅地も広がっていますね。
リサイクルセンターが出来ると車両の出入りが多くなるのが心配です。

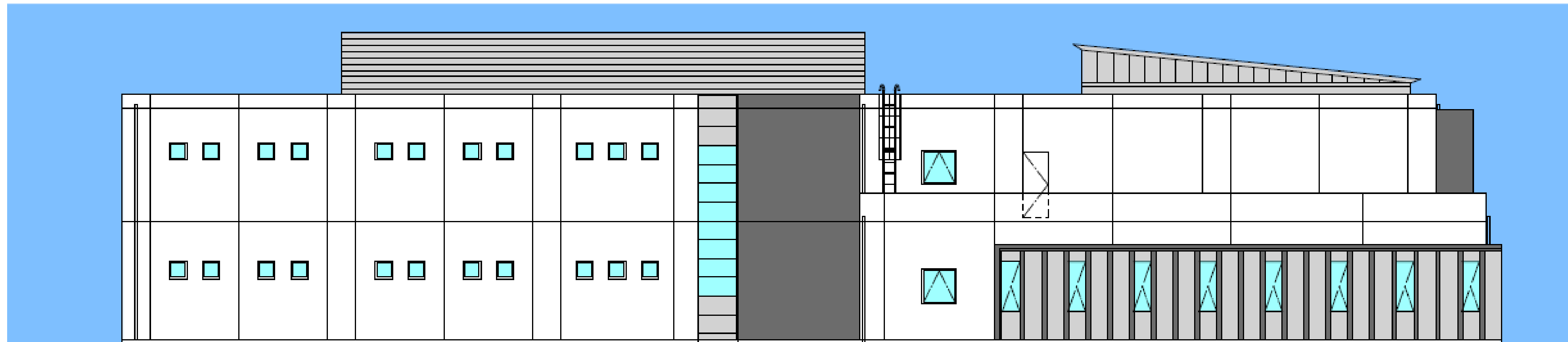
お答えします。
現施設の利用者は徒歩・自転車が大半です。
新施設でも同様の運用をお願いする予定です。



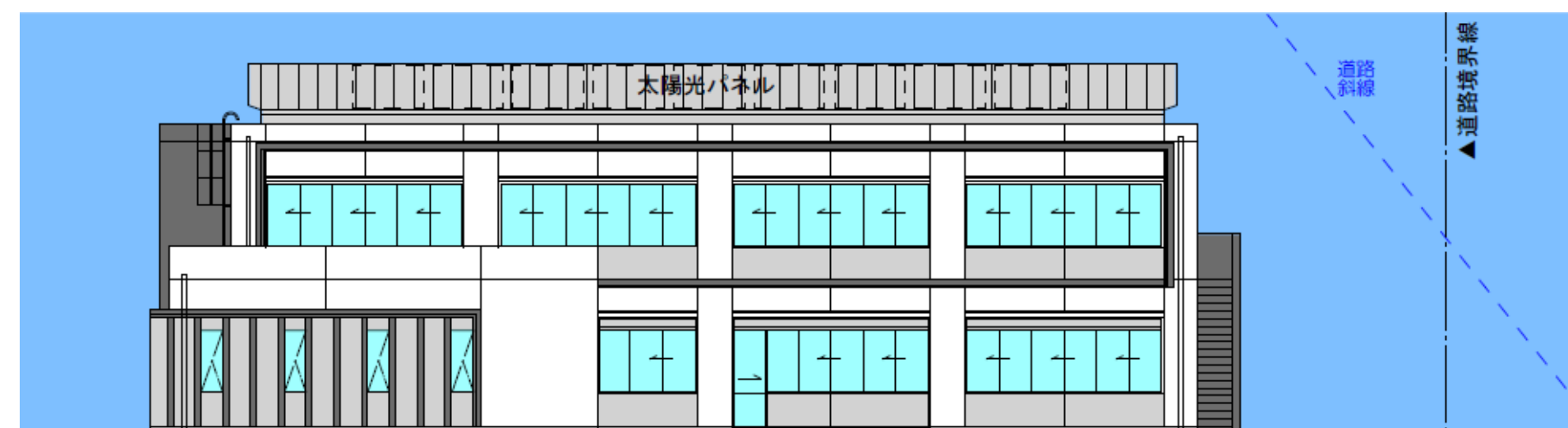
3 今後の予定

- 令和8年度～ 実施設計・工事
※用途許可の説明会、公聴会、工事説明会を随時行う予定です
- 令和11年度 開設

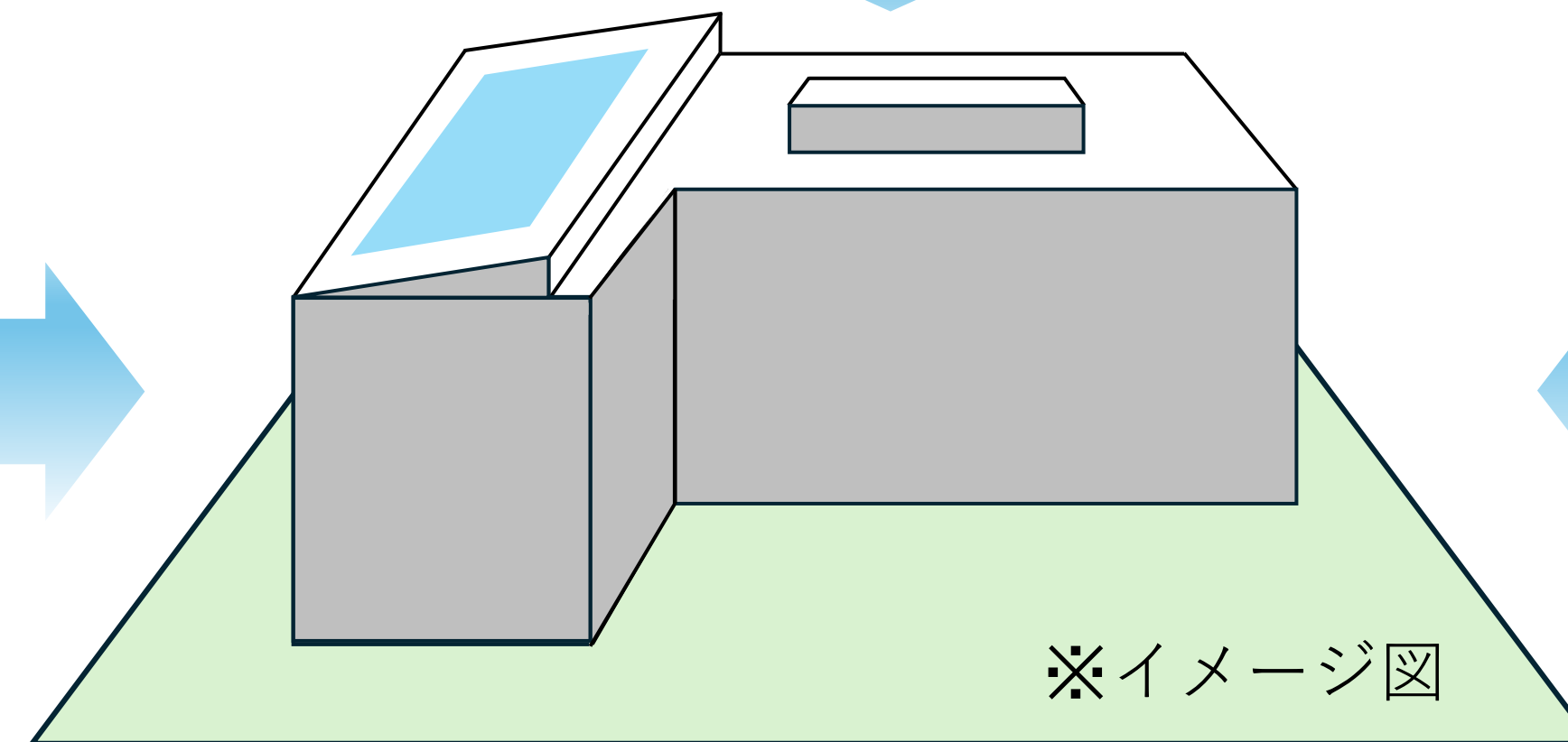
北側から見た立面図



杉の子児童遊園側

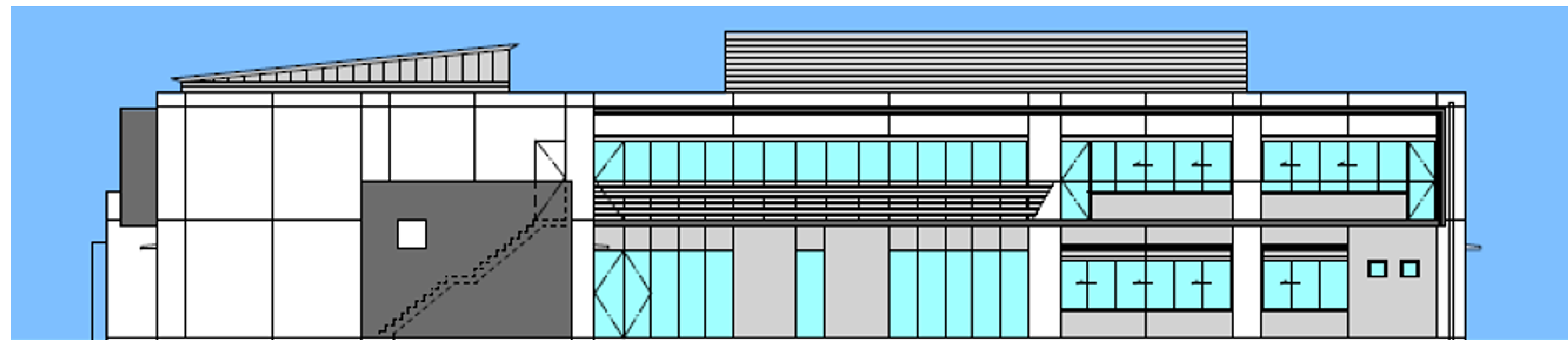


西側から見た立面図

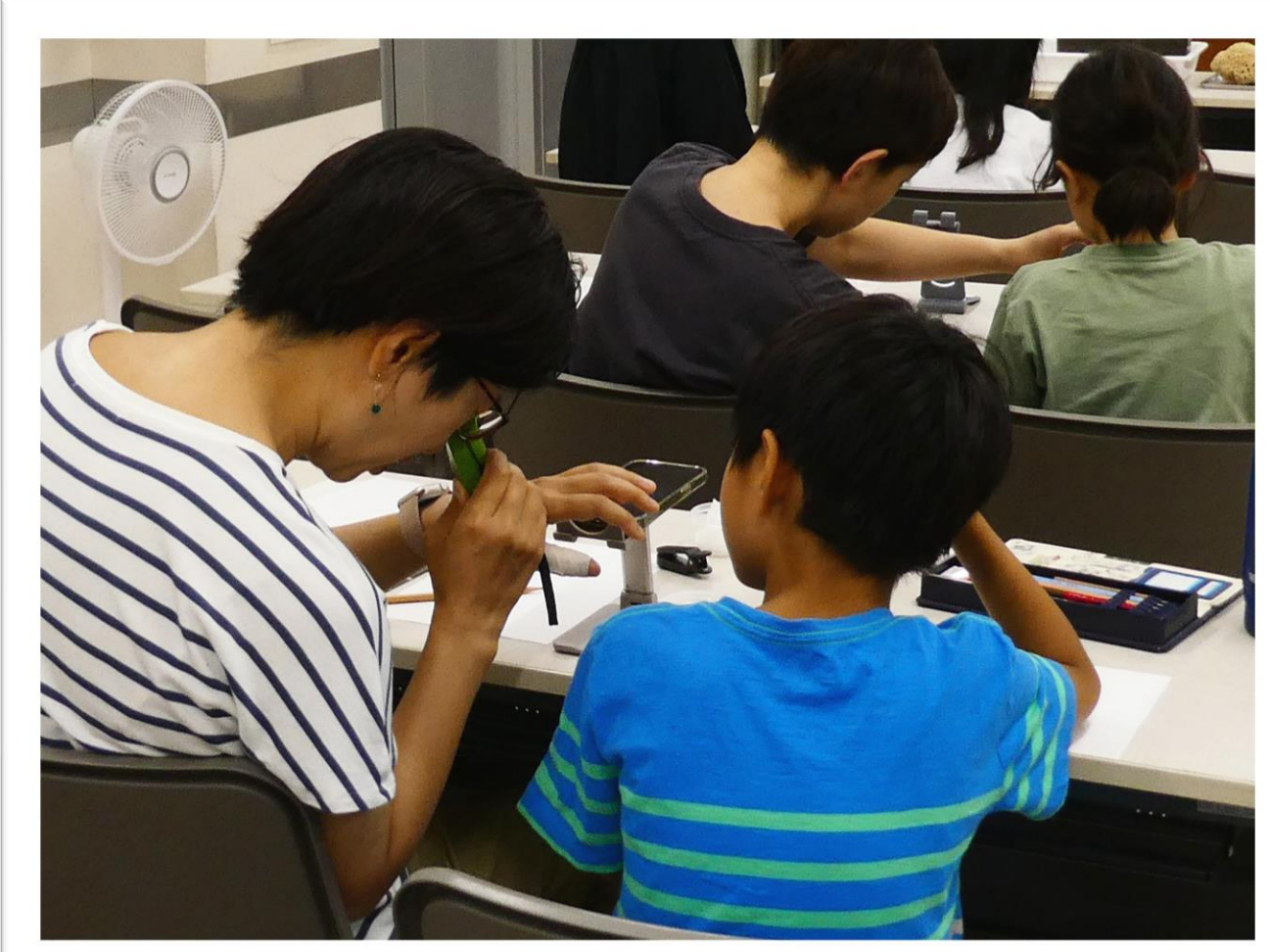
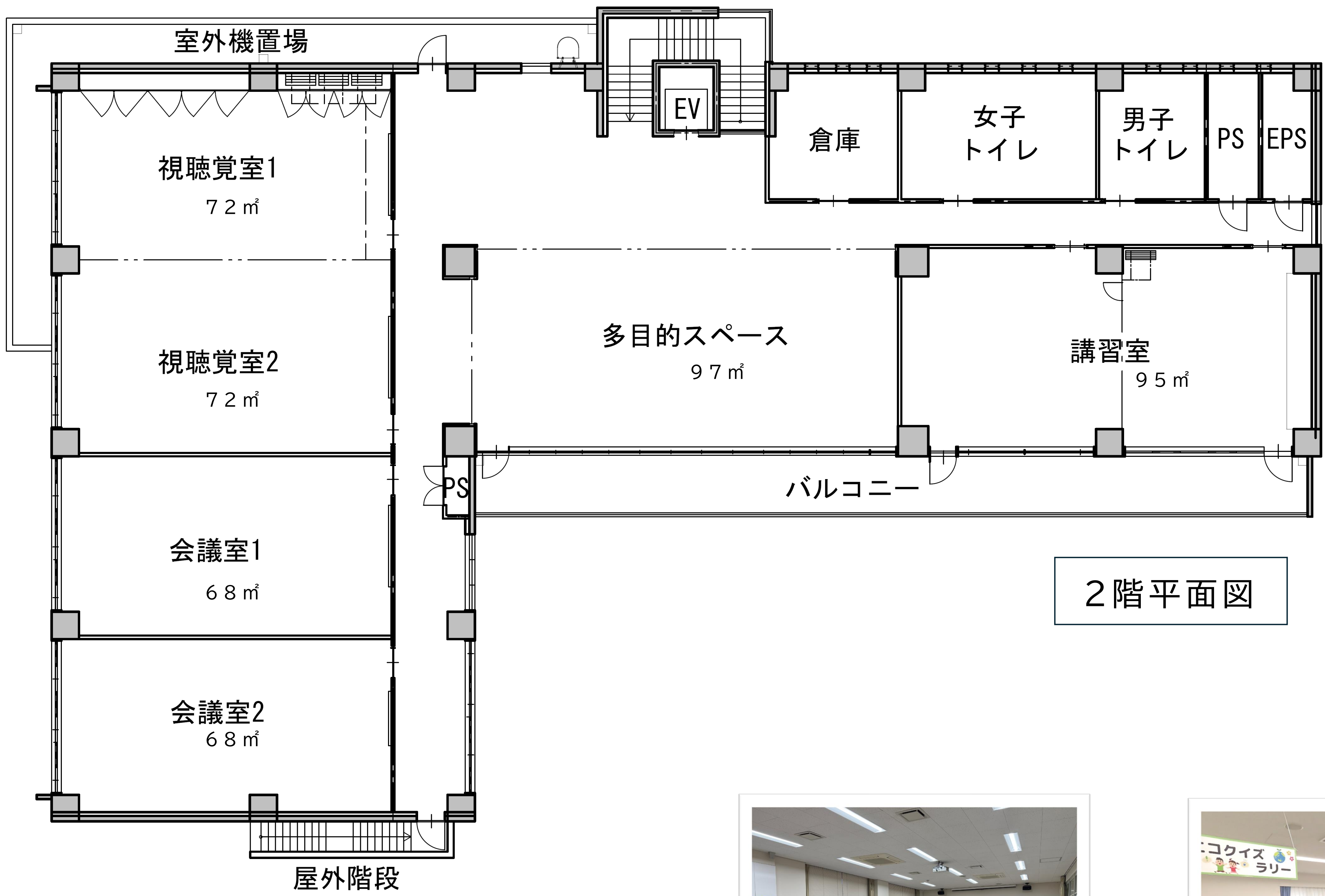


東側から見た立面図

正久保通り側



南側から見た立面図



講座の様子 (イメージ)

※屋上階に太陽光パネルを設置予定



視聴覚室・会議室 (イメージ)

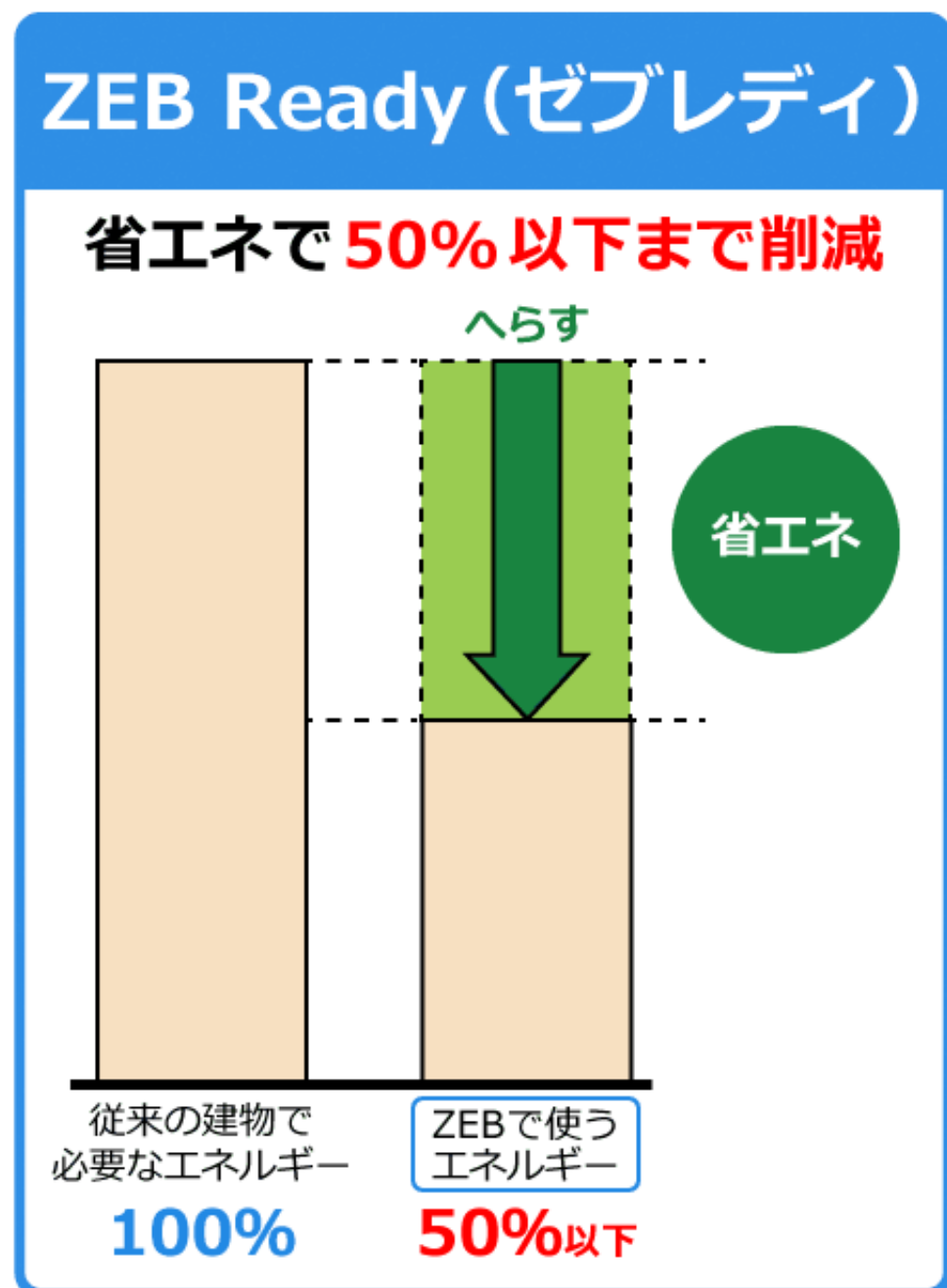


イベントの様子 (イメージ)



1 「ZEB Ready」認証の取得を目指します

- ・練馬区では、新築・改築する区立施設等は、建物の用途や特性等を踏まえて、一次エネルギー消費量を30～50%以上削減することを目指しています。
- ・新施設は、省エネだけで50%以上を削減するZEB Readyを目指します。
- ・具体的には、断熱性能の高い複層ガラスの導入や、高効率空調、LED照明等を導入します。



出典：環境省ホームページ「ZEBポータル」

ZEBを実現するためには、高断熱化や日射遮蔽(しゃへい)など建物内の環境維持に必要なエネルギー量を減らす建築技術(パッシブ技術)と、高効率な設備(アクティブ技術)を組み合わせ、省エネルギーを図ることが必要です。

出典：練馬区環境基本計画2023

2 みどりを確保や、自然エネルギーを利用します

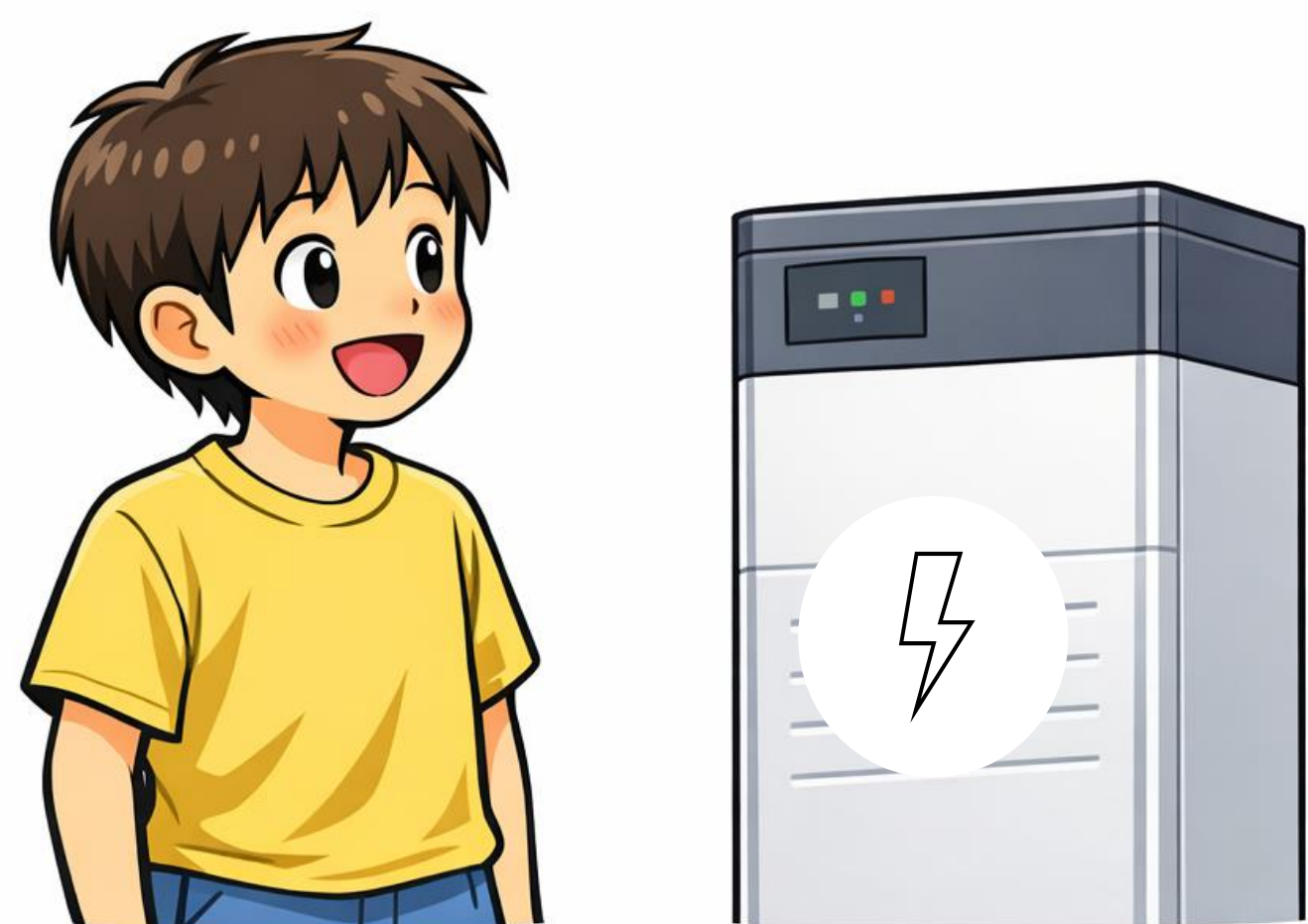
- ・「公共施設の緑化基準」に基づき、必要なみどりを確保します。
- ・自然光による採光や風通りの良い構造とします。

3 再生可能エネルギーを導入します

- ・太陽光発電設備を設置します。
- ・蓄電池を導入し、環境学習目的に資するほか、太陽光発電の有効利用を図ります。



太陽光発電設備 (光が丘区民センター)



蓄電池のイメージ

4 設備概要

断熱・建具等	遮熱・断熱材塗料、Low-E複層ガラス、庇、ルーバー設置
空調	全熱交換器、高効率型熱源機、冷暖房機の導入、空調範囲の細分化
照明	LED照明、人感センサー
給湯	電気温水機器(一部ガス給湯器)
昇降機	VVVF制御
再エネ	太陽光発電(25kW)、蓄電池(5kW)